vitesco
TECHNOLOGIES

行動規範

POWERING THE FUTURE TOGETHER

内容

序文 **3**

はじめに **4**

1. 人権と安全を守るために **6**

1.1. 人権 7

1.2. 持続可能性 8

1.3. 環境と気候の保護 9

1.4. 技術的コンプライアンス 11

1.5. 労働基準法（ダイバーシティ、ミスを恐れない風潮、集団で行う嫌がらせの防止） 12

1.6. 労働安全衛生 15

2. 当社が公正な競争を守り、信頼に足る確かな取引先として行動するには **16**

2.1. 公正な競争 17

2.2. 汚職防止 18

2.3. 利益相反 19

2.4. 輸出管理と通関 20

3. 当社および取引先の資産および情報を保護するには **21**

3.1. データの保護 22

3.2. 情報セキュリティ 23

3.3. 情報技術（IT）におけるセキュリティ 24

3.4. 会社の財産の保護と使用 25

3.5. 知的財産 (IP) 26

3.6. インサイダー情報 27

4. 財務の流れを透明性をもって管理するには **28**

4.1. 資金洗浄とテロ資金調達の防止 29

4.2. 税金 30

出版物の詳細 **32**

従業員各位

理事会による序文

当社は一丸となってモビリティの未来を切り開いていきます。そのプロセスにおいて当社は、複雑化、相互接続化、不安定化する市場環境の課題に直面し、解決する必要があります。このような状況において、正しく振る舞い、正しい判断を下し続けることは、必ずしも容易ではないでしょう。

そのため、当社には常に信頼に足る盤石な基盤が必要なのです。基盤とは、当社の核となる信念を含むものであり、企業価値、ビジョン、そして使命の上に構築されたものです。当社の何たるかを詳述し、クリーンなモビリティを共に推進するためのあらゆる努力と偉大な業績の支柱となるものです。

この基盤こそが、当社のCode of Conduct - 行動規範なのです。当社の基本理念として、この基盤は社内外すべてのステークホルダーに対する当社の重要な指標となるものです。本行動規範は、法律や社内規則に対する一切の違反を許容しないという当社の姿勢を示すものであり、常に誠実に行動し、当社従業員、取引先、社会、環境といった株主を含むさまざまなステークホルダーに対する責任を果たすという当社のコミットメントを示しています。

基礎がしっかりしていなければ家を建てることはできません。基礎に問題があれば、どんなに良い材料を使っても、いずれは崩壊してしまいます。同様に、当社の企業価値を十分に発揮し、ビジョンと使命を達成するためには、しっかりとした基礎が必要であると確信しています。

誠実に行動することで、事業の成功を守ることができるのです。

ヴィテスコ・テクノロジーズ取締役会

Powering the future together – we act fairly, responsibly and with integrity.
共に未来を切り拓く – 当社は、公正に、責任を持って、誠実に行動します。

はじめに

協力関係の枠組み構築

一つ確かなことは、未来のモビリティが急速に進化していることであり、持続可能なモビリティ・ソリューションによって新たな道を開拓するのは当社次第だということです。本行動規範は、当社従業員全員が正しい決断を下し、誠実に行動するためのものです。本行動規範は、Vitesco Technologies Group AG およびVitesco Technologies Group AG 傘下の子会社の全従業員（Vitesco Technologies の従業員）を対象としています。ヴィテスコ・テクノロジーズの各グループ会社は、それぞれの責任範囲内で本行動規範を実践するよう要請され、確実に遵守する責任を負います。

企業価値と責任の共有

ヴィテスコ・テクノロジーズとして、当社は優れた製品とサービスだけでなく、社内外でどのように協力して自らを示すかによって、際立った存在となります。当社の日常の行動は、当社企業価値「情熱」、「協力」、「開拓」に基づいています。本企業価値は当社の社風の根幹をなすものであり、当社がどのように考え、行動し、互いに関っているかを示すものです。情熱をもって結果を出したいと考えており、専門知識のすべてを発揮することに専心しています。また、好奇心と勇気をもって追求する先駆的なソリューションを重視しています。当社のパートナーシップ、協業、相互尊重の精神は、成功を分かち合うための助けとなっています。

本行動規範は当社の企業価値に基づいており、ヴィテスコ・テクノロジーズの全従業員に同じように適用されます。役職、部署、所在地に関係なく、正しいことを行うことは当社共通の責任です。管理者は、当社の企業価値を広め、実践することで、模範となる役割を果たします。

基本理念、枠組み、社内ガイドライン

当社の行動規範にはさまざまな基準が反映されています。例えば、当社は国連グローバル・コンパクト、国連世界人権宣言、欧州条約、国連ビジネスと人権に関する指導原則、国際労働機関（ILO）の中核的労働基準、OECD多国籍企業行動指針に記載されている原則にコミットし、これを全面的に支持しています。

当社は、取引先に対しても、当社の取引先行動規範を含む既存の法令を遵守するよう求めています。

本行動規範は、当社の事業を管理し、目標達成を可能にする「当社の管理制度」の基礎となるものです。加えて、「当社の管理制度」には、法律、技術コンプライアンス管理システム、人権管理システムといった、一連の方針、プロセス、手順から構成されるその他の包括的な管理制度も含まれます。

さらに、本行動規範は特定のテーマに関する規制を詳述した、すべての社内規則およびガイドラインの基礎となっています。これらの社内規則の詳細については、各部署のイントラネットページ、または本規範の各セクションに記載されている連絡先をご参照ください。本行動規範および社内外の規則に対する違反は、会社とその評判への損害を防ぐために避ける必要があります。社内外の規則に対する不遵守は、当社関係者全員が避けたい結果を招く可能性があります。当局から連絡を受けた場合、当社は誠実さと透明性をもって行動します。

違反の報告

当社は、本行動規範、社内規則、および法的要件に反する行為を真摯に受け止め、はっきりと非難し、措置を講じます。いかなる違反（の疑い）であっても早期に発見し報告を行うことで、迅速な対応と措置が可能となります。そのため、違反の特定と解決をおこなうためには、皆さんの協力が欠かせません。違反行為を見たり、何かおかしいと疑いを持ったりしたときは、是非声を上げてください。

管理者、労使協議会、法的コンプライアンス部門、または内部監査部門に問題を報告し、対処することが可能です。あるいは、常時12ヶ国語で利用可能な内部告発ポータル（インテグリティ・ライン）を通じて通報することも可能です。このポータルは、当社取引先や第三者もアクセス可能です。もちろん、伝えた懸念は極秘として扱われます。提出される情報はすべて、誠意に基づいていることを確認してください。もし、結局違反はなかったということになったとしても、報告者に不利益が生じることはなく、報復されることもありません。当社は、「念には念を入れて」行動したいと考えています！

各セクションに詳細情報が記載されています。この件に関してご質問や不明な点がある場合は、遠慮なく compliance@vitesco.com からコンプライアンス部署にご連絡ください。

01

人権と安全を守るために

人権

要旨

当社はさまざまな利害関係者と協力していますが、その背後にいるのは人間です。そのような人の基本的権利が保護されることは非常に重要です。したがって、当社は人権の支持と尊重についてコミットメントしており、そのためいかなる人権侵害であっても明確に非難します。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社は、技術とシステムを通じて先駆者となることを目指しています。この目標は、人権を最大限に尊重する社風によって支えられています。それだけでなく、公正な労働条件と労働基準の遵守も当社の努力に寄与しています。当社は、当社事業によって発生する世界中の人権への悪影響の防止、緩和、終息に熱心に取り組んでいます。従業員一人ひとりの協力があってこそ、これを完全に達成できるのです。

従業員の寄与

正直に行動し、常に誠実さ、公正さ、責任感を持って事業活動を行います。個人または会社の利益が人権の保護と推進を損なう可能性のある状況を報告します。日常的に人権を擁護すること：例えば、不正行為を目撃した場合、責任を持って声を上げ、質問し、懸念を表明します。従業員のフィードバックは常に評価され、真摯に受け止められます。

尊重し、共感されます。当社は、文化的・社会的背景にかかわらず、すべての個人を尊重し、尊厳とインクルージョンを育む多様性に富んだ職場づくりに取り組んでいます。また、差別的な言動、ハラスメント、いじめ、虐待は一切容認しません。これは特に社会的弱者に適用されます。当社は前向きな職場環境を確保に向けた話し合いや交流を行い、継続的に改善に取り組みます。従業員一人ひとりの意欲と協力が、より良い未来への鍵となるのです。

持続可能性

要旨

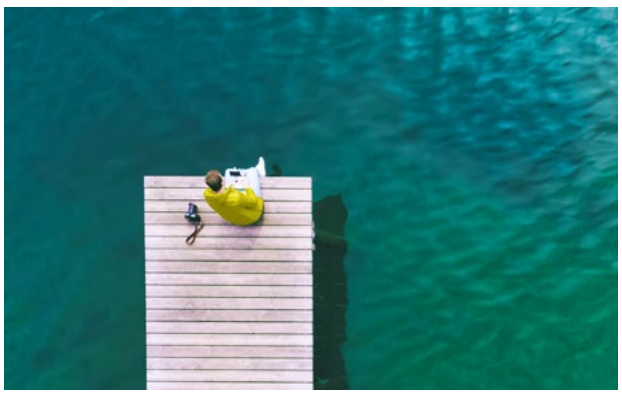
持続可能性は「Powering Clean Mobility」という当社ミッションの中核をなすものであり、当社のビジネスモデルに不可分な要素です。そのため、事業展開を行うあらゆる場所で、従業員一人ひとりが日常業務の枠組みを決めているのです。

当社は、盤石な企業統治、卓越した事業運営、環境および社会的責任の尊重を通じて、従業員、顧客、取引先などの利害関係者の信頼を獲得しています。このようにして、関与するあらゆる利害関係者に価値を創造し、取引先と協力しながらバリューチェーンを通じて持続可能性を推進することができるのです。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

経済的成功と持続可能性は切っても切れない関係にあり、当社は持続可能であることによってのみ事業で成功を収め続けることが可能となります。

持続可能性の推進者であるということは、当社と将来世代にとってより良い場所となるよう、将来を形作る先駆的な



ソリューションを提案することを意味します。当社は地球生態系への依存を自覚しており、憂慮しています。当社は環境に与える影響に配慮しています。

これにより、持続可能な資源の採掘から材料調達、設計、製造、使用、リサイクルに至るまでの、製品のライフサイクル全体を考慮した、環境にやさしい製品の製造に寄与することが可能です。このため、当社製品のカーボンフットプリントを改善し、循環型製品のライフサイクル目標を達成が可能となるのです。

持続可能性には、当社従業員の心身の福祉も含まれます。持続可能な環境とは、一人ひとりにとって有益なとなる、健全な環境を言います。

従業員の寄与

ヴィテスコ・テクノロジーズの従業員として、持続可能性に向けたジャーニーを分かち合う相手として必要なのは従業員一人ひとりです。持続可能性とは、単に廃棄物の分別やリサイクル、あるいは消灯によるエネルギーの節約を意味するものではありません。持続可能性とは、考え方の一つであり、また日常生活の選択から業務上の決定や行動に至るまで、当社が行うトレードオフに関することです。

環境と気候の保護

要旨

環境と気候の保護は企業戦略に不可欠な要素であり、当社のほぼすべての意思決定を構成しています。

当社は製品、ソリューション、工程を通じてバリューチェーン全体における環境負荷の低減に大きく貢献し、気候保護を積極的に推進したいと考えています。地球生態系への依存と影響について認識し、憂慮しており、気候、エネルギー、水、資源効率性を継続的な向上に努めています。また、自社事業およびサプライチェーンにおける環境リスクと機会を特定し、それらのリスク防止に向けた適切な管理を維持します。

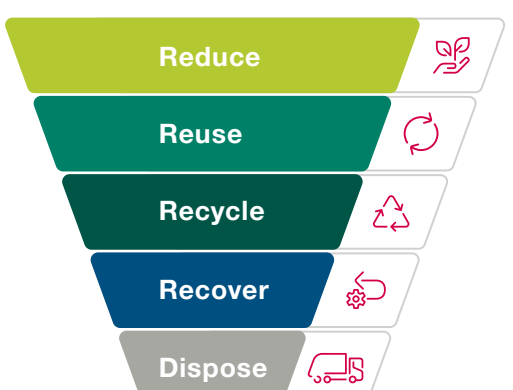
ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社の環境目標は、気候変動の緩和と適応、水と海洋資源の持続可能な利用と保護、循環型経済への移行、汚染の防止と管理、生物多様性と生態系の保護と回復に注力しています。

当社の理解では、生態系に適合した事業には再生可能エネルギーの導入とカーボンニュートラルであることが含まれます。加えて、使用する水、歩く土壌、呼吸する空気にとって懸念されるあらゆる種類の汚染物質、排出物、代替物質を最小限に抑えることを目指しています。森林伐採を最小限に抑え、違法な森林伐採を防止することで、地球の自然林を損なうことのないよう努めています。水資源を慎重に管理し、衛生と自然生態系の保全に寄与することに誠心誠意取り組んでいます。廃棄物を排除し、リデュース（Reduce）からリカバー（Recover）までの資源再利用の「R原則」を適用することは、当社従業員だけでなく、住んでいる地球に対する責任として極めて重要です。

従業員の寄与

責任ある行動をとり、自らの利益のため、また環境および気候保護に向けたヴィテスコ・テクノロジーズの取り組みを支援しましょう。対応するすべての法的および内外部要件を考慮し、環境コンプライアンス違反、リスク、または改善提案を環境、安全、衛生部門に報告することで、ご自身の担当領域における環境コンプライアンスを遵守します。



4つのR
Reduce: 発生源での廃棄物の削減
Reuse: 商品をできるだけ再利用して、長持ちさせます
Recycle: 最大限にリサイクルする
Recover: 廃棄物を回収し、資源に転換

技術的コンプライアンス

要旨

技術的なコンプライアンスは、会社のみならず従業員にも深刻な結果をもたらす可能性があるため、極めて重要です。それぞれの拘束力のある義務を果たすことが、当社の最優先事項です。これは、当社製品に関連する最新技術の反映や決定に役立ちます。技術的コンプライアンスは、廃棄も含めた製品ライフサイクル全体を対象としています。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

このような拘束力のある義務を遵守することで、潜在的なリスクを軽減します。同時に、消費者の健康と安全、環境、および取引先やその他第三者の資産を、高いレベルで確実に保護したいと考えています。これには製品の安全性、統合性、サイバーセキュリティが含まれますが、これらに限定されるものではありません。製品は、通常の予測可能な使用を考慮した上で、安全であり、リスクが無い、または最小限の許容可能なレベルのリスクしかもたらさないだけでなく、関連する法的および技術的規制に適合している必要があります。さらに、製品は不正な操作に対する最先端の防御機能を備えていなければなりません。

従業員の寄与

製品の開発、製造、供給の際には、対象となる製品が上述の要件に適合し、最先端の技術に準拠していることを確認してください。

ご自身が日常業務で直接これに関与していなかったとしても、あなたが当社の目となり耳となるのです。技術的コンプライアンス上の制限や適用可能な規制から逸脱する可能性を示唆するものがある場合、またはそれぞれの違反が疑われる場合は、是非技術コンプライアンス部門：technical.compliance@vitesco.comにご連絡ください。または、インテグリティ・ラインをご利用いただいても構いません。

労働基準法（ダイバーシティ、ミスを恐れない風潮、集団で行う嫌がらせの防止）

ダイバーシティ、機会均等、および均等な待遇

要旨

当社はダイバーシティとインクルージョンを推進し、最初に選ばれる雇用主となることを目指しています。当社は、年齢、性別、国籍、肌の色、文化的起源、宗教および信条、性的指向、または身体的障害に基づくいかなる形態の差別も容認しません。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社の従業員一人ひとりが、公平で多様性に富み、自分の可能性を最大限に引き出すことができ、機会が均等に与えられる社風を育む上で重要な役割を担っています。

ダイバーシティとインクルージョンの思想は、新たな視点、斬新なアイデア、創造性、さらに革新的なソリューションを育みます。当社社風のダイバーシティに対する考え方の重要性を認識することで、当社は批判的な議論に参加し、互いから学び、異なる視点を受け入れ、多様な市場環境において存在感を発揮し、成功を収めることが可能となります。

従業員の寄与

人が違えばニーズも異なることを理解し、従業員一人ひとりを尊重して公平に接します。

さらに、敬意、礼儀正しさ、公平さをもって一人ひとりと接します。お互いのニーズに耳を傾け、認め合います。日常業務での同僚、取引先、第三者とのあらゆる交流において、ダイバーシティ、機会均等、平等な待遇を推進します。

指導的立場にある場合は、全員に平等に機会を提供し、個人の資格、技能、経験、実績のみに基づいて採用を決定します。

声を上げる風潮とミスを恐れない風潮の醸成

要旨

完璧な人間などいません！ミスによって、そこから学び、自分と組織をさらに発展させるチャンスを得ることができるのです。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

率直に対話する風潮を育むことは、当社にとって極めて重要です。全従業員が、失敗を恐れることなく、安心してミスを指摘できるようにしなければなりません。会社として、従業員、取引先、第三者が同じように声を上げられるよう支援したいと考えています。当社は、たとえ過去の出来事であったとしても、不正行為があった場合には誰もが懸念を表明することを強く奨励しています。

当社の全体的な目標は、建設的で解決志向のミスを恐れるのではなく、むしろ改善に向けたチャンスと捉える風潮を確立することです。当社はこのような経験を、組織と従業員一人ひとりにとって貴重な学びのチャンスとして活用したいと考えています。

従業員の寄与

常に正しくあれと求めるよりも、正しいことについて話します。ミスが起きたら、声を上げ、話し合い、透明性をもって修正し、そこから学習します。ミスや教訓について率直に語り、経験を共有し、行動や決断に責任を持つ風潮を積極的に推進します。

集団で行う嫌がらせやハラスメントの防止

要旨

当社は、職場でのいかなる形態の集団で行う嫌がらせ、またはハラスメントを容認しません。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社は、他者に対する差別や攻撃的な言動はハラスメントと定義される可能性があり、避けなければならないことが当社の全従業員に周知されているものと確信しています。

管理者は手本となって模範を示し、曖昧さを排除して明確なメッセージを伝えることが期待されています。直属の上司が、例えば同僚への依怙贔屓といった、懲戒的または管理者としての役割を不当に行使する場合、これは権力の濫用であり、ハラスメントのもう一つの形態となり得ます。

従業員の寄与

尊重される職場環境を積極的に保ち、育成します。他者に公平に接し、いじめ、ハラスメント、差別に類するものを目撃した場合は、直ちに直属の上司、人事部門、および/またはヴィテスコ・テクノロジーズのインテグリティ・ラインに報告してください。　ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン室および従業員リソースグループは、苦情解決に向けた代替手段となります。

労働安全衛生

要旨

当社従業員の健康と安全は、組織として最重要事項です。そのため、当社は、すべての人の福祉と安全を最優先する職場環境を育んでいます。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社の目標は、従業員が心身の健康を維持しながら、個人として、また業務においても成長できる職場環境を構築することです。授業員一人ひとりが、労働安全および同僚の福祉の維持に寄与する責任を負っています。健康的で安全な職場環境でなければ、成功は成し遂げられないでしょう。これは非常に重要な側面であるため、当社は心身および社会的な側面を含む従業員への総合的な福祉と実績を促進しています。これには、安全かつ健康を促進し、意欲を引き出すような労働条件の整備や、健康を意識した行動の奨励も含まれます。当社の目標は、全従業員の長期的な就業能力を促進し、健康的に年齢を重ねることを支援することです。健全なワークライフバランスは、個人として、また業務をより充実させるものであるため、当社にとって極めて重要です。そのため、当社は相互尊重、感謝、協力の社風を醸成しています。

従業員の寄与

自分の健康や安全だけでなく、他者の健康や安全にも個人として責任を持ちます。正しいタイミングでの介入と将来の事故を確実に防止するため、すべての労働災害にも同じことが適用されます。従業員は、労働安全衛生に関する知識、技能、意識を高めるために、安全研修プログラムや取り組みに積極的に参加することが期待されています。安全性を高め、健全な職場環境を構築するためには、従業員の積極的な支援や意見・要望などが重要かつ必要です。継続的に改善を行う習慣を育むため、安全に関する懸念、提案、取り組みに関して、率直かつ建設的なコミュニケーションを行ってください。

02

当社が公正な競争を守り、信頼に足る確かな取引先として行動するには

公正な競争

要旨

当社は、競争保護を目的として適用可能な独占禁止法を完全に遵守し、公正で誠実かつ尊重される競争に取り組んでいます。これらの法律は、競争を妨害、制限、あるいは歪める商慣行を禁止することで、公正な競争を許可しています。このような反競争的行為は、当社の評判を貶めるだけでなく、高額な罰金や厳しい処罰の対象となる可能性があります。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社の成功は、効率、品質、革新に基づいています。当社は、公正、誠実、そして敬意をもって接することを信条としています。そのため、競合他社との価格協定、入札談合、地域や顧客の割り当て、その他の反競争的な合意は一切容認しません。また、競合他社との競争上重要となる情報の交換、競争を制限する取引先との合意、市場における主導的地位の濫用、違法な合併も容認しません。当社は、当社と同じ種類の製品を実際、あるいは潜在的に売買する可能性のあるあらゆる企業と競合関係にあることをご承知ください。

従業員の寄与

当社は包括的な独占禁止法コンプライアンスプログラムを策定しています。競争他社と接触のある者は全員、独占禁止法の基本原則および関連法を遵守することの重要性を理解しなければなりません。従業員は、特定の独占禁止法関連の疑問に対する答えが明確でない場合、支援と助言を求める必要があります。compliance@vitesco.comまでいつでもご連絡ください。

汚職防止

要旨

当社は、当社製品とサービスの卓越性と最高の品質が、取引先獲得の鍵であると確信しています。その意味で、当社は贈答品やその他の利益供与によって取引先に不当な圧力を与えること、またその逆も控えます。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社は、公正な競争と厳格な遵法精神に基づく業務環境において、自社は最も繁栄すると確信しています。当社は優れた製品とサービスを創造します。そのため、贈答品その他の社会的に不適切な利益供与によって取引先に不当な圧力を与えたり、獲得したりすることはしません。同様に、取引先からそのような贈答品や社会的に不適切な利益供与を受けることもしません。このように行動することで、市場におけるヴィテスコ・テクノロジーズの評判や当社従業員全員の誠実さを守るだけでなく、取引先の評判も守ります。最終的には、公正な競争そのものを守ることになります。

従業員の寄与

贈答品は、確かに感謝の気持ちを表し、取引関係の促進に役立ちます。ただし、業務上の決定を行う場合、またはヴィテスコ・テクノロジーズに経済的影響を与えるその他の活動に従事する場合は、以下の点に注意してください：例えば、取引先に贈答品手渡したり、その他の個人的な便宜を図ったりする場合、絶対に相手の意思決定に影響を与えることを目的としたものであってはなりません。同様に、ヴィテスコ・テクノロジーズの従業員としての業務の進め方や意思決定に影響を与えかねない贈答品の授受や個人的な好意を期待することも控えてください。このことは、公務員と接する場合に特に重要です。

トラブルに巻き込まれないようにすることは、思うより簡単です。何をおいても、常に透明性のある行動を心がけてください。適用可能な法律と社内規則を守り、安全を期してください。さらに、自分の取引先もまた、自身の状況とは異なる社内規則や地域法によって裁かれる可能性があることを認識してください。最後に、特定の状況についての対処法に確信が持てない場合は、上司または一緒に解決策を見つけるよう支援を受けられるコンプライアンス担当者に遠慮なく相談してください。

利益相反

要旨

当社、会社の最善の利益のために協力し合って働いています。従って、個人的な利害が当社の業務における意思決定や行動に影響を与えることはありません。正直さと透明性は、利益相反の回避に役立ちます。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社のさらなる繁栄を支えるためには、私たち全員が責任と忠誠心を持って職務を遂行することが欠かせません。しかし、個人の利害に左右されることなく、客観的な判断基準に基づいて業務上の意思決定や行動を行うことが重要です。自分たちだけで偏りのない判断ができるかどうか不安な場合は、最終的な決断を下す前に管理者に相談し、そしてその根拠を問うようにしてください。そうすることで、会社に金銭的損害を与えかねない決定を下したり、客観性を欠いた取り扱いに関して懸念が生じたりすることを回避できます。

従業員の寄与

業務上の意思決定を行う際は、常に客観性を持って行動し、ヴィテスコ・テクノロジーズが最良の結果を得られるようにしてください。利益相反の疑いを持たれることすらも避けることが重要です。意思決定プロセスにおける自分の客観性に疑義が生じた場合は、上司、人事部門、または法的コンプライアンス部門（compliance@vitesco.com）に相談してください。業務上の意思決定に影響を及ぼしかねない個人的利害を開示し、透明性のある文書作成を徹底することで、利益相反を確実に回避できます。

輸出管理と通関

要旨

従業員には、物品の輸出入や、物品、サービス、技術の輸出管理に関する法律を含むがこれに限定されない、すべての関連法域において適用可能なあらゆる法律および規制を常に遵守する義務があります。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

ヴィテスコ・テクノロジーズの全従業員は、通関関連のあらゆる活動において関税規則を遵守しており、すべての取引において4項目の輸出管理確認義務（品目、相手先、仕向地、最終用途）を遵守しています。当社は、輸出管理コーディネーターだけでなく、通関コーディネーターの全世界的なネットワークと最先端のツールによって支えられています。

従業員の寄与

特定の状況についての対処法に確信が持てない場合は、担当の通関コーディネーターまたは工場の輸出管理コーディネーター、あるいは中央通関および輸出管理チームに遠慮なく尋ねてください。

03

当社および取引先の資産および情報を保護するには

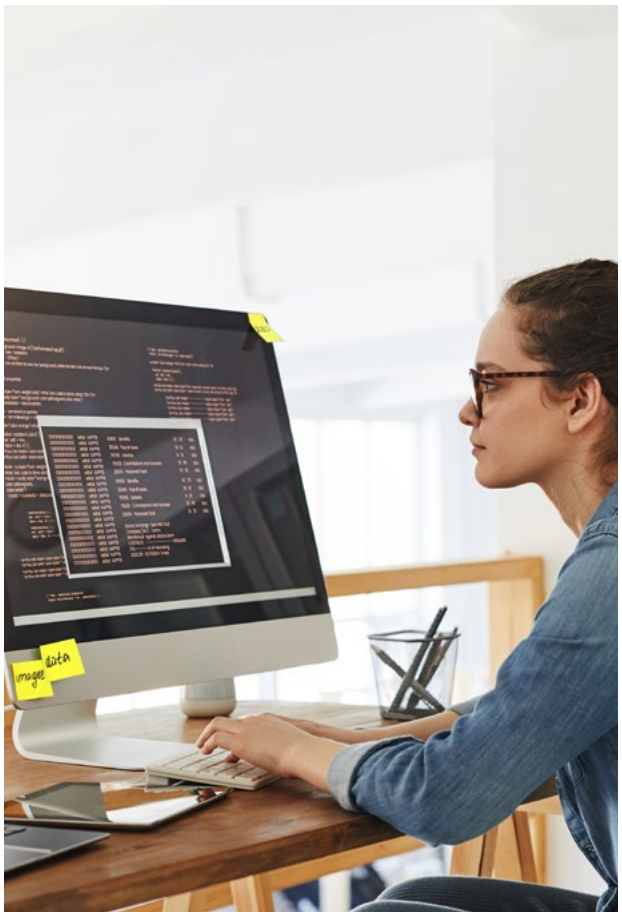
データの保護

要旨

データの保護は、従業員や取引先との信頼関係を育み、強固な関係を維持するために極めて重要です。当社は、個人データの取り扱い時に、目的の限定、公平性、適法性、透明性、データの最小化という基本原則を遵守しています。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

データの保護は、当社の業務において交渉の余地のない側面です。従業員や取引先から預託されたデータの価値を認識し、安全かつ合理的に取り扱うことは当社の責任です。確実に準拠するために、当社は強固な内部規則と学習一式を導入しています。当社のデータ保護組織は、専任のデータ保護コーディネーターのネットワークと最先端のツールによって支えられています。



従業員の寄与

特定された、明示的かつ合法的な目的のためにのみデータを収集し、使用します。個人データを無関係な活動に使用することは避けてください。雇用関係、合法的な事業利益、または法的要件の遵守といった、合理的に必要な場合にのみ使用します。データの使用方法について、関係する個人と率直に意思疎通を行います。意図した目的のために必要となるデータのみを収集および保持し、過剰な収集と保持は避けてください。個人データは、合法的に知る必要のある個人および第三者にのみ提供します。当社の代理として個人データの取り扱いを企業に委託する場合、必ず当該企業が適切な契約によって拘束されているようにしてください。

データ保護に関して質問や懸念がある場合、またはデータ保護の権利（アクセスなど）を行使したい場合は、担当のデータ保護コーディネーターに連絡するか、当社の中央データ保護チーム（dataprotection@vitesco.com）に連絡してください。　実際または潜在的なデータ侵害を速やかに報告します。責任あるデータの取扱いに寄与するため、データ保護への取り組みに積極的に参加し、懸念事項を提起してください。

情報セキュリティ

要旨

知識と情報は、グローバル市場で持続的な成功を収めるための重要な要素であり、そのため貴重で取引可能な資産です。当社の業務上不可欠な情報資産を誤用、紛失、破壊、不正流用から保護することは、情報セキュリティの基本的な目標です。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

適切な水準の情報セキュリティを達成するため、当社は最先端の情報セキュリティ管理体制を維持しており、全従業員とサプライヤーがこれに寄与する必要があります。また、取引先やサプライヤーにおいても、最先端の情報セキュリティ水準が達成されているようにします。

従業員の寄与

常に情報を分類し、安全に取り扱います。情報の処理と共有を行う場合は、Need To Knowの原則に基づいてのみ行うようにします。法律、監査、顧客、または社内の命令により必要とされ、または要求される場合、パートナーまたはサプライヤーにおいても追加のセキュリティ要件を満たし、実行されているようにします。合法的な目的でのみ情報処理を行います。

情報技術（IT）におけるセキュリティ

要旨

ITにおけるセキュリティは、当社事業の成功に極めて重要です。当社のIT環境におけるセキュリティは、当社とその利害関係者にとって、人、データ、システム、ネットワークを保護するための中核的な構成要素です。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社の責任範疇にあるデータの機密性、完全性、可用性の侵害を防ぐため、当社はあらゆる合理的な手段を適用します。適切なサイバーセキュリティ規則、技術、防御プロセスを適用することは、当社の将来の成功に寄与します。加えて、データの取り扱いに関しては、人間が注意深く、かつ慎重であることが違いを生むと確信しています。

従業員の寄与

サイバーセキュリティのリスクと規制に気を配り、注視します。できる限り最新の情報を入手します。今日のデジタル化された世界では、リンク先をクリックしたり情報をダウンロードしたりする前に、目を見開き耳をすまし、再考することが欠かせません。自問してください：この情報源は信頼に足るか？

ソーシャルメディアや公共の場で、許可されていない相手と機密情報を共有してはなりません。自問してください：この受信者は信頼に足るか？

取引先との共業は、信頼に足る環境、かつ当社サイバーセキュリティ部門推奨の信頼可能なツールでのみ行います。自問してください：このアプリケーションは信頼に足るか？

最後に、不審または異常を発見した場合は、報告するか、または地元または中央のIT担当者に直ちに連絡してください。

会社の財産の保護と使用

要旨

ヴィテスコ・テクノロジーズは、業務に関連するいくつかの製品、サービス、ソフトウェア、機材を従業員に提供しています。これは、会社の利益のために効率的に働くことができる快適な職場環境を構築するための措置です。当社は、これらの資産を安全に保管し、紛失や損傷を防止することに相互理解と合意をしています。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社は、従業員の日常業務に必要な製品、サービス、ソフトウェア、デバイスを提供しますが、これらの所有権はヴィテスコ・テクノロジーズに帰属します。これらの資産やサービスは、明示的に許可されていない限り、私的な目的には一切使用できません。

従業員の寄与

電子機器や製品は当社に委託されているものであるため、慎重に使用し、損傷や盗難に遭わないよう常に保護してください。

私的な利用が明示的に許可されていない限り、コンピューター、携帯電話、ソフトウェア、データといったITおよびその他の電子通信資産や機器は業務目的のみに使用します。廃棄、交換、賃借段階の終了といった承認された例外がある場合を除き、いかなる状況においても、これらの稼動機器、製品、ライセンスを貸与、売却、譲渡してはなりません。

コンピューター、携帯電話、ソフトウェア、ハードウェア、およびその他のメディアの電子コンテンツは、機器本体と同様の注意を払って使用し、そのセキュリティを確保します。さらに、当社が作成、共有、ダウンロードしたあらゆる情報は、会社所有の稼働機器または製品はヴィテスコ・テクノロジーズに帰属し、法律で許可された範囲内で、ヴィテスコ・テクノロジーズによって確認および処理される可能性があることを認識し、了承します。

知的財産 (IP)

要旨

当社の従業員は毎日、新たなアイデアやイノベーションに取り組んでいます。このアイデアが、当社事業の成功の基盤となっています。新製品や新技術の研究開発と知的財産の保護は、当社が市場で存在するために極めて重要です。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

ヴィテスコ・テクノロジーズは、世界各国でさまざまな特許出願、特許取得、登録実用新案、商標、および意匠を保有しています。これには、まだ公に知られていない多くの出願、イノベーション、企業秘密、ノウハウにも関連しています。加えて、当社はその他の広範な事業や企業秘密も保有しています。当社の知的財産は事業の主要な資産となっています。このような公開されていない知的財産の許可されていない開示は、当社に多大な損害をもたらす可能性があります。同じことは、競合他社、取引先、その他の第三者の知的財産にも言えます。当社は、すべての市場参加者の知的財産を尊重し、認めます。

従業員の寄与

会社独自の情報や専門知識、特に一般公開されていない情報については、常に細心の注意を払って取り扱うようにします。そのような情報を許可なく伝えてはなりません。第三者の知的財産は、関連する使用権を当社が有していることが確実である場合にのみ使用できます。

この点に関してご質問がある場合は、いつでもVitesco Technologies のインテグリティ&法律(IL)部門を担当するIP部門にお問い合わせください vitesco-patent@vitesco.com。

インサイダー情報

要旨

資本市場とその利害関係者を保護するため、企業の株価に影響を与えかねない未発表情報の取り扱い方法は、法律で特別に規制されています。そのため、このような規則の遵守はヴィテスコ・テクノロジーズにとって不可欠です。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

当社は、資本市場および証券取引に関する適用法の遵守に努めています。上場企業として、当社に直接影響を与え、公知となっておらず、株価に大きな影響を与えかねない詳細な情報を、臨時発表の形式で直ちに公表することは当社の責務です。

インサイダー情報となる可能性のある例としては、計画中の合併、買収、合弁、決算、業績予想、特定の顧客やサプライヤーとの取引関係や受注状況の変化、新製品またはイノベーション、経営体制の重要な変更などが含まれます。

従業員の寄与

資本市場に対する義務を果たすためには、従業員の協力が欠かせません。従って、公開されていないインサイダー情報はご自身の中にとどめ、最悪でも適用可能な社内規定に従って社内で使用するようにしてください。友人や家族と共有することは控えてください。インサイダー情報を入手した場合、その機密情報によって影響を受ける可能性のある株式、その他の証券または金融商品について、個人あるいは第三者を問わず取引を行わないことが非常に重要です。インサイダー情報は、当社の内部規則に従い、ヴィテスコ・テクノロジーズによって遅滞なく開示できるようにしてください。

04

財務の流れを透明性をもって管理するには

資金洗浄とテロ資金調達の防止

要旨

透明かつきちんと文書化された支払の流れは、当社が信頼に足る取引関係を築くために不可欠です。これは、資金洗浄やテロ資金調達防止のため、また金融取引全般を管理する上で特に重要です。よって当社は、あらゆる金銭の授受に関する十分な情報と書類作成に必要な注意を払います。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

資金洗浄やテロ資金調達への悪用を防止するため、当社では、完全に透明性でない取引の監視と調査を行います。これは、例えば、未知の第三者によって支払いが行われた場合などに実行されることがあります。なお、現金の授受は禁止されています。

従業員の寄与

特定の取引に関して疑義が生じた場合は、compliance@vitesco.comを通じて法的コンプライアンス部門に連絡し、支持を仰いでください。

税金

要旨

ヴィテスコ・テクノロジーズは世界各国で事業を展開しており、事業を行うどの国においても税務要件を遵守することは当社の義務です。

税務コンプライアンスは、顧客、税務当局、一般社会との信頼関係の構築に役立ちます。安定したプロセスと責任ある税金対策により、租税および通関に関する持続可能な企業方針という当社の願望を支持します。

ヴィテスコ・テクノロジーズの立場

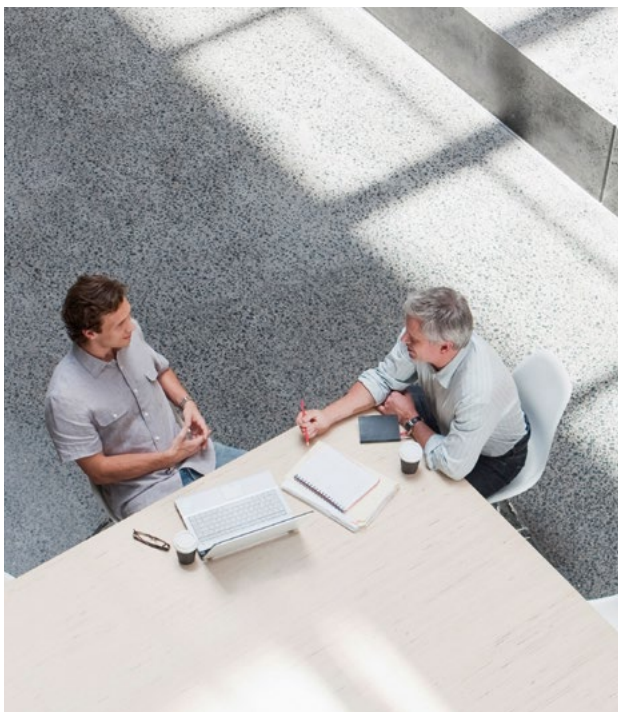
当社は、納税義務および通関義務の履行における社会的責任を重く見ており、国内法および国際法の遵守に誠心誠意努めています。当社のビジネスモデルと取引は、経済的要件と、経済的価値が発生した場所で納税するべきという原則に基づいています。当社の企業構造とプロセスは事業目的に沿ったものであり、租税回避を意図して設定されたものではありません。当社は率直かつ敬意ある態度で当局に協力します。当社は期限内に申告および納税を行い、国際租税に関するOECD発行の関連ガイダンスに従ってグループ内取引を行うことを宣言します。

従業員の寄与

税務関連の話題に接した際は、当社の税務戦略および原則を遵守し、税務プロセスに従い、関連するケースには必ず正しいタイミングで税務部門を関与させてください。

あらゆる意思決定は適切な階層で行い、事実、結論、およびリスクを明確にするために適切に文書化されていることを確認します。

自分の業務環境において、租税および通関規制違反の兆候を認識した場合、その違反の防止または是正に向けたあらゆる可能な手段を講じます。



共に成功する未来を担保する

本行動規範は、遵守すべき言動に関する当社の価値と期待を結びつけるものです。従業員は、社内外の規則を遵守することで、共に会社に危害を与えないようにします。疑わしい行動や違法行為に気づいたら、声を上げ、上司またはインテグリティ・ラインに報告します。不明な点があれば、管理者に相談し、専門家に助言を求めます。また、コンプライアンス部署にいつでも相談することが可能です：compliance@vitesco.com

ヴィテスコ・テクノロジーズの今後の成功を確実にするため、常に誠実さ、公正、透明性をもって共に行動していきましょう！

出版物の詳細

編集者
Vitesco Technolgies Group AG
ビテスコ・テクノロジーズ・グループAG
シーメンスシュトラーセ 12
93055 レーゲンスブルク
ドイツ

コンテンツの責任者
Dr. Johannes Dittrich
Chief Compliance Officer
Eメール: compliance@vitesco.com

ステータス:2023年11月

Legal Compliance online:
https://vitesco.sharepoint.com/sites/intranet-organizational-units-central-functions-finance-controlling-compliance

vitesco
TECHNOLOGIES